

パラグアイ主要経済指標(11月)

I 為替相場

(1)対ドル(Gs/US\$)

11月の対ドル為替レート(Gs/US\$)は6,299Gsとなった。

(2)対ユーロ(Gs/EURO)

11月の対ユーロ為替レート(Gs/EURO)は7,056Gsとなった。

II 消費者物価指数

(1)消費者物価指数(総合)

11月の消費者物価指数(総合)は0.2%となり、年間累計値は2.2%となった。

(2)コア・インフレ

11月のコア・インフレ率は0.2%となり、年間累計値は2.2%となった。

III 貿易

輸出総額(1月～10月)は、対前年比△15.4%となった。(大豆種子△27.2%、大豆油△19.0%、大豆粉△27.6%、穀物類41.8%増、牛肉△12.5%、自動車部品(ハーネス)3.7%増、電力△22.8%、その他1.7%増となった。)

IV 外貨準備高

11月末の外貨準備高は、約7,851百万米ドルであった。

V 対外累積債務

10月末の対外累積債務は、約7,079百万米ドルであった。

VI 最低賃金、失業率

最低賃金:月給2,192,839グアラニ(日給84,343グアラニ)(2019年7月～)

失業率:5.7%(2018年)

VII 実質GDP・名目GDP・経済成長率

2018年の経済成長率は3.7%(暫定値)、2017年の経済成長率は5.0%であった。

VIII 11月のトピックス

- 1 北岡JICA理事長のパラグアイ訪問
- 2 商工省と自動車産業のワーキング・テーブル開催
- 3 アナログ・テレビ輸入に対するCATELPAの懸念
- 4 史上最高額の税収を記録
- 5 財政責任法の財政赤字目標を対GDP比1.5%以内から3%以内へ変更する議決
- 6 パラグアイ外務省による中国におけるパラグアイ経済事務所開設の否定

I 為替相場(パラグアイ中央銀行発表)

1 為替レート概要(月平均値, 売値)

(1) 対ドル(Gs/US\$)

11月の対ドル為替レート(Gs/US\$)は6,299Gsとなった。

(2) 対ユーロ(Gs/EURO)

11月の対ユーロ為替レート(Gs/EURO)は7,056Gsとなった。

(3) 対リアル(Gs/REAL)

11月の対リアル為替レート(Gs/REAL)は1,500Gsとなった。

(4) 対アルゼンチンペソ(Gs/PESO)

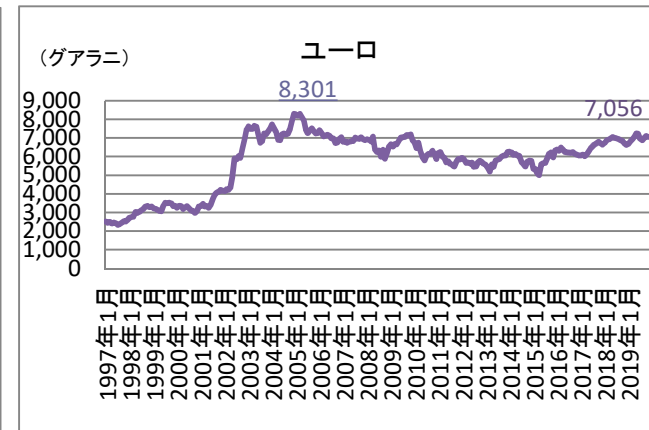
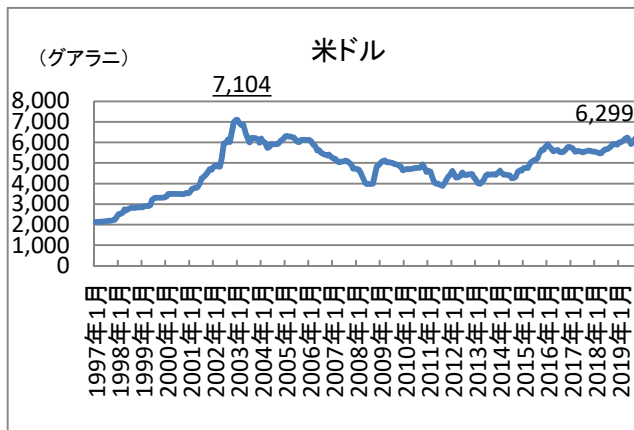
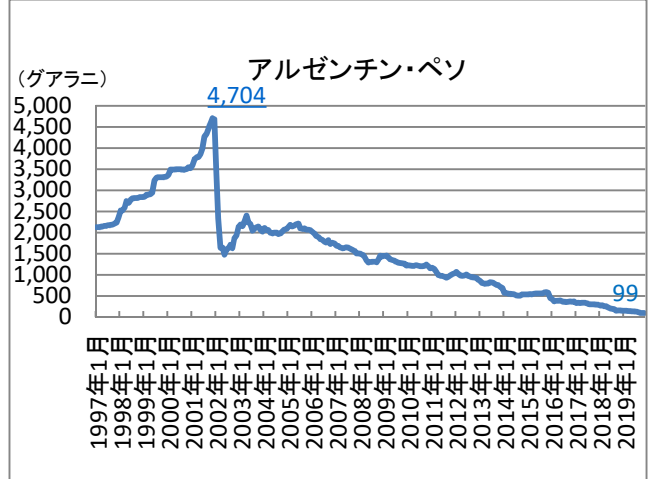
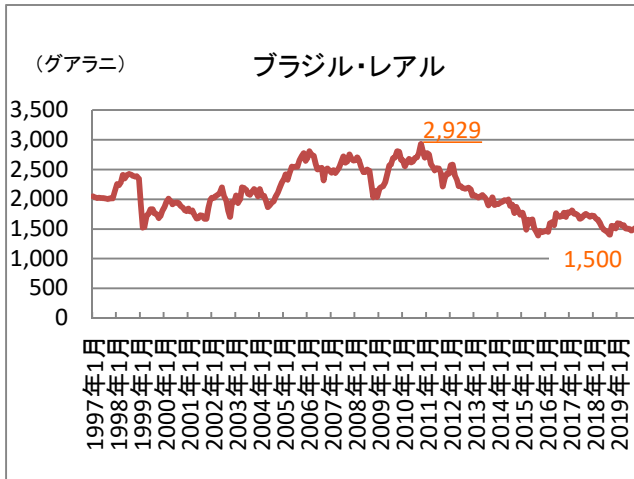
11月の対アルゼンチンペソ為替レート(Gs/PESO)は99Gsとなった。

(2016年~2019年)

年/月	ドル(USD)	ユーロ(Euro)	リアル(Real)	亜ペソ(Peso)	円(100Yen)
2016年 11月	5,773	6,116	1,699	364	5,083
2016年 12月	5,786	6,054	1,775	376	4,957
2017年 1月	5,751	6,061	1,774	340	5,317
2017年 2月	5,682	6,113	1,811	344	5,278
2017年 3月	5,546	6,027	1,756	340	5,153
2017年 4月	5,585	6,125	1,749	347	5,356
2017年 5月	5,578	6,290	1,730	342	5,380
2017年 6月	5,537	6,463	1,672	329	5,358
2017年 7月	5,517	6,558	1,689	312	5,351
2017年 8月	5,566	6,661	1,728	306	5,434
2017年 9月	5,602	6,735	1,750	306	5,469
2017年 10月	5,592	6,804	1,730	304	5,402
2017年 11月	5,578	6,720	1,702	300	5,500
2017年 12月	5,559	6,637	1,721	296	5,467
2018年 1月	5,553	6,730	1,715	278	5,433
2018年 2月	5,516	6,875	1,677	281	5,414
2018年 3月	5,480	6,911	1,661	261	5,375
2018年 4月	5,475	6,990	1,601	261	5,325
2018年 5月	5,591	7,060	1,528	232	5,323
2018年 6月	5,659	7,011	1,486	209	5,395
2018年 7月	5,671	6,989	1,464	198	5,353
2018年 8月	5,743	6,946	1,445	191	5,391
2018年 9月	5,821	6,876	1,402	157	5,460
2018年 10月	5,933	6,846	1,552	159	5,567
2018年 11月	5,913	6,715	1,545	166	5,536
2018年 12月	5,899	6,625	1,508	156	5,587
2019年 1月	6,012	6,671	1,592	154	5,597
2019年 2月	6,026	6,831	1,589	156	5,585
2019年 3月	6,077	6,931	1,557	151	5,780
2019年 4月	6,174	7,073	1,560	144	5,900
2019年 5月	6,243	7,242	1,506	137	6,157
2019年 6月	6,128	7,227	1,504	137	6,414
2019年 7月	5,930	6,977	1,498	135	6,570
2019年 8月	6,006	6,880	1,472	119	6,568
2019年 9月	6,154	7,008	1,492	105	6,443
2019年 10月	6,324	7,115	1,520	102	6,333
2019年 11月	6,299	7,056	1,500	99	6,213

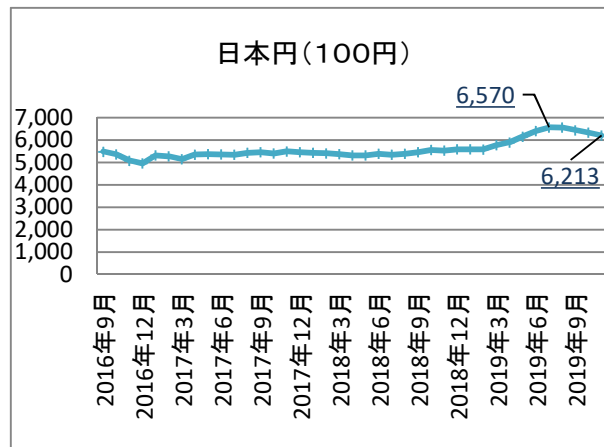
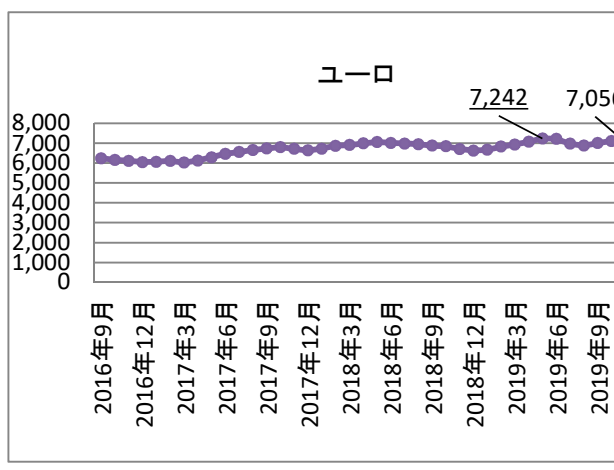
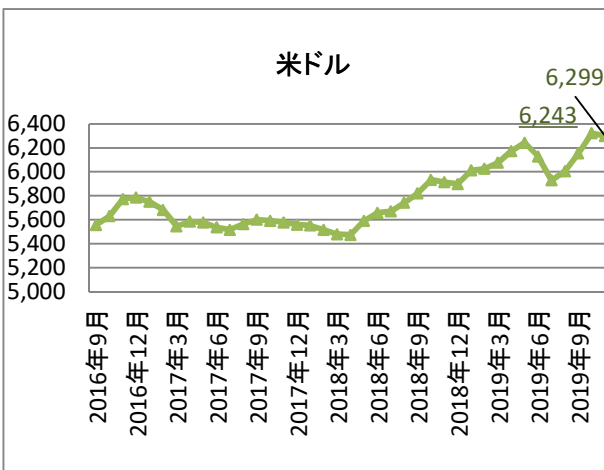
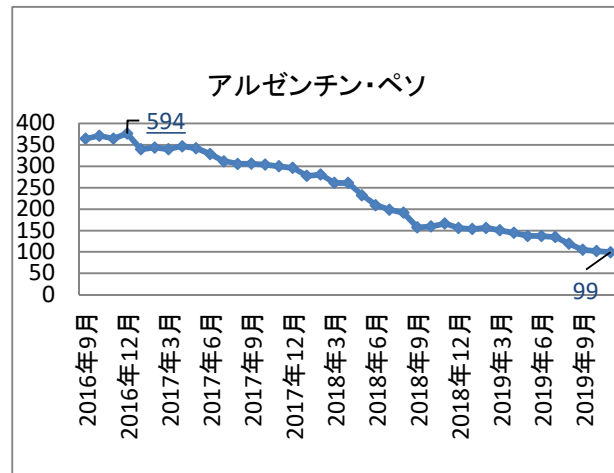
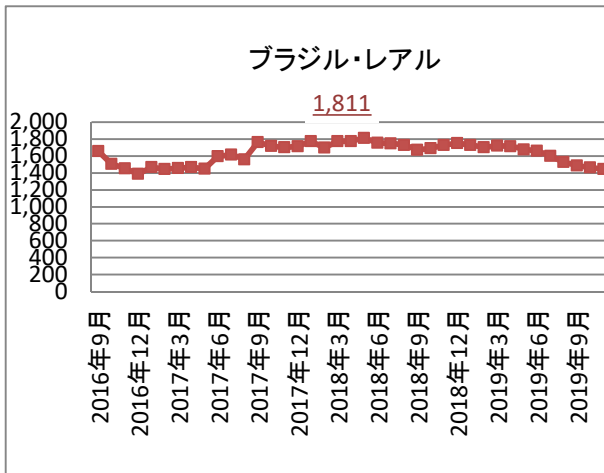
各主要通貨対グアラニ為替相場(月平均値)

(下線部は最安値)



各主要通貨対グアラニ為替相場(月平均値)(過去3年間)

(下線部は最安値)



II 消費者物価指数(パラグアイ中央銀行発表)

1 消費者物価指数概要

(1) 消費者物価指数(総合)

11月の消費者物価数(総合)は0.2%となり、年間累計値は2.2%となった。

(2) コア・インフレ

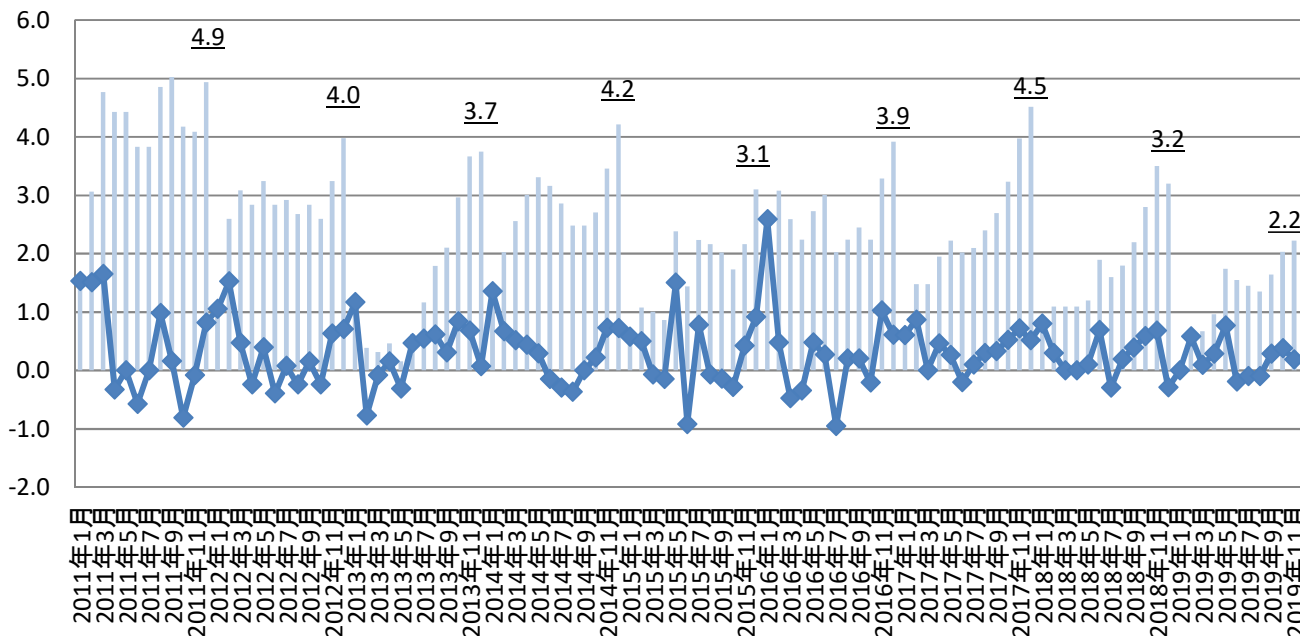
11月のコア・インフレ率は0.2%となり、年間累計値は2.2%となった。

2 消費者物価指数一覧表 (2016年～2019年)

年/月	消費者物価指数(総合)(%)		コア・インフレ(%)	
	月間	累積	月間	累積
2016年 1月	2.6	2.6	0.4	0.4
2016年 2月	0.5	3.1	-0.1	0.2
2016年 3月	-0.5	2.6	0.2	0.4
2016年 4月	-0.3	2.2	0.1	0.6
2016年 5月	0.5	2.7	0.1	0.7
2016年 6月	0.3	3.0	0.3	1.0
2016年 7月	-1.0	2.0	0.3	1.3
2016年 8月	0.2	2.2	1.0	2.3
2016年 9月	0.2	2.5	0.3	2.6
2016年 10月	-0.2	2.2	0.2	2.9
2016年 11月	1.0	3.3	0.3	3.2
2016年 12月	0.6	3.9	0.4	3.6
2017年 1月	0.6	0.6	0.1	0.1
2017年 2月	0.9	1.5	0.4	0.6
2017年 3月	0.0	1.5	0.3	0.8
2017年 4月	0.5	2.0	0.7	1.5
2017年 5月	0.3	2.2	0.5	2.1
2017年 6月	-0.2	2.0	-0.1	1.9
2017年 7月	0.1	2.1	0.3	2.3
2017年 8月	0.3	2.4	0.2	2.5
2017年 9月	0.3	2.7	0.3	2.8
2017年 10月	0.5	3.2	0.2	3.0
2017年 11月	0.7	4.0	0.1	3.2
2017年 12月	0.5	4.5	0.4	3.6
2018年 1月	0.8	0.8	0.8	0.8
2018年 2月	0.3	1.1	0.2	1.0
2018年 3月	0.0	1.1	0.3	1.3
2018年 4月	0.0	1.1	0.1	1.4
2018年 5月	0.1	1.2	0.1	1.5
2018年 6月	0.7	1.9	0.8	2.3
2018年 7月	-0.3	1.6	0.0	2.3
2018年 8月	0.2	1.8	0.3	2.6
2018年 9月	0.4	2.2	0.3	2.9
2018年 10月	0.6	2.8	0.6	3.5
2018年 11月	0.7	3.5	0.2	3.7
2018年 12月	-0.3	3.2	-0.1	3.6
2019年 1月	0.0	0.0	0.1	0.1
2019年 2月	0.6	0.6	0.3	0.4
2019年 3月	0.1	0.7	0.2	0.6
2019年 4月	0.3	1.0	0.2	0.8
2019年 5月	0.8	1.7	0.8	1.5
2019年 6月	-0.2	1.6	0.0	1.5
2019年 7月	-0.1	1.5	0.1	1.6
2019年 8月	-0.1	1.4	0.0	1.6
2019年 9月	0.3	1.6	0.3	1.9
2019年 10月	0.4	2.0	0.1	2.0
2019年 11月	0.2	2.2	0.2	2.2

インフレ率(前月比・累計値)

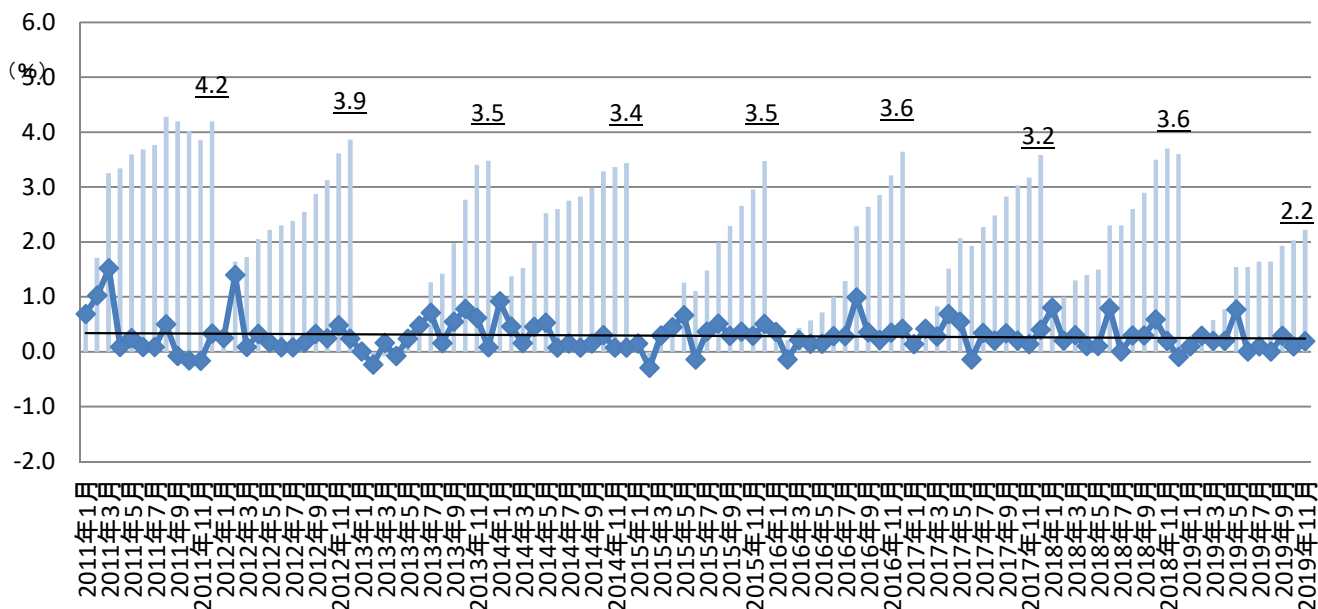
■ 総合 (累積値) ◆ 総合 (月間)



コア・インフレ率(前月比・累計値)

■ コア (累積値)

(下線部は年間累計値)

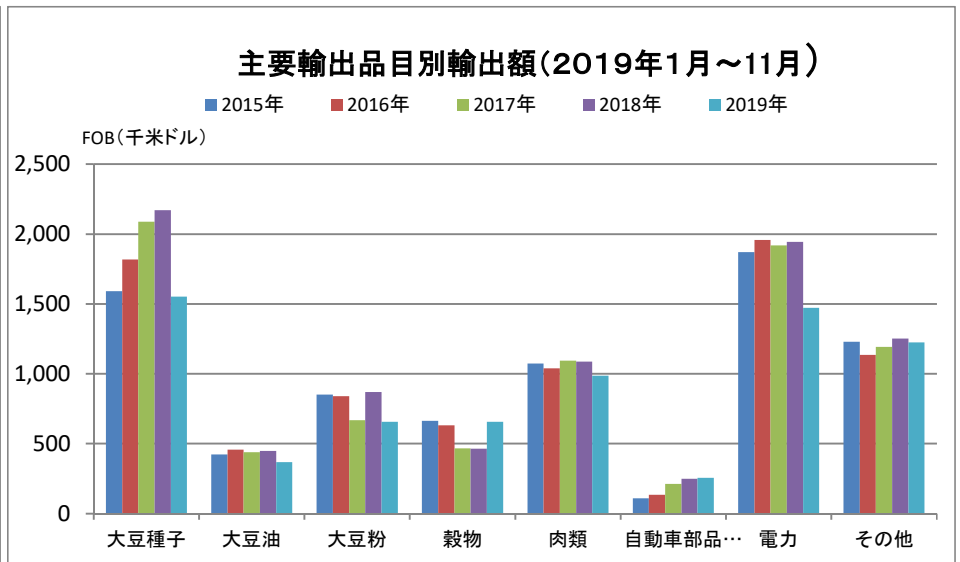
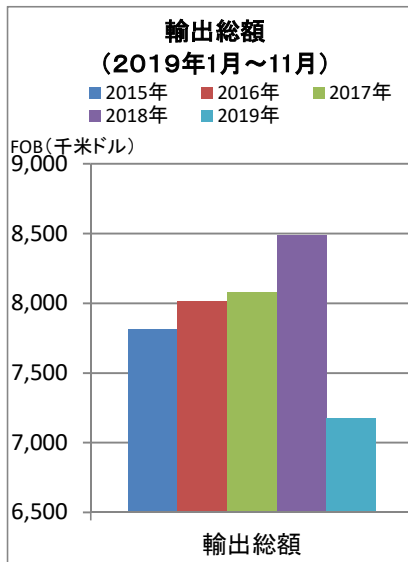


Ⅲ 貿易(パラグアイ中央銀行発表)

1 主要輸出品目別輸出額(1月～11月)

単位(千米ドル)

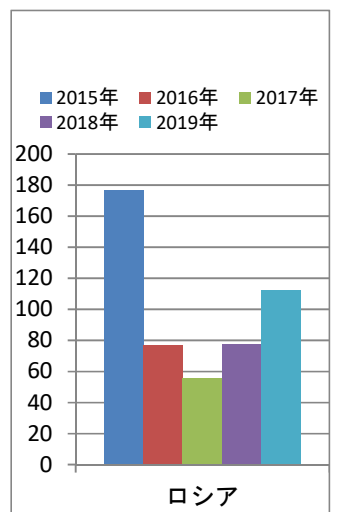
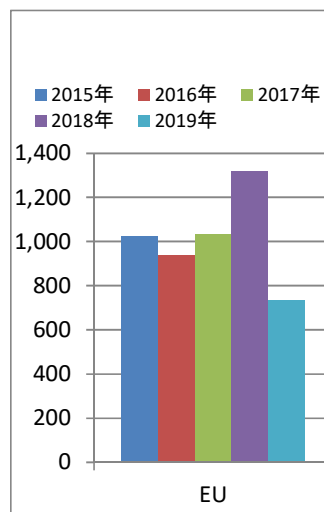
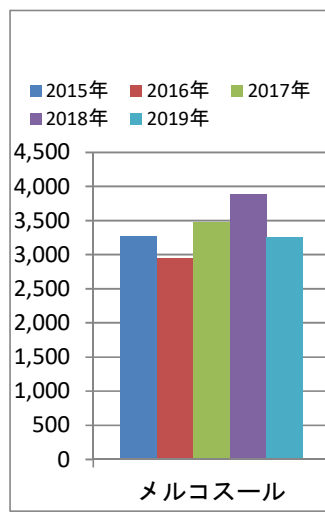
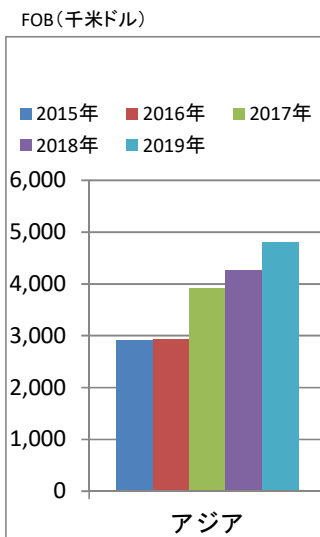
年/月	大豆種子	大豆油	大豆粉	穀物	肉類	自動車部品 (ハーネス)	電力	その他	輸出総額
2015年 1月～11月	1,590,399	422,520	852,146	662,981	1,073,152	109,003	1,871,873	1,228,343	7,810,417
2016年 1月～11月	1,818,000	458,047	840,639	632,551	1,039,322	135,078	1,957,103	1,135,400	8,016,141
2017年 1月～11月	2,088,887	438,900	667,291	466,438	1,094,496	212,768	1,919,587	1,192,592	8,080,958
2018年 1月～11月	2,171,855	448,471	870,253	465,141	1,086,995	248,832	1,944,088	1,251,422	8,487,057
2019年 1月～11月	1,551,711	368,072	656,982	656,982	985,931	256,348	1,471,277	1,225,720	7,173,023
前年比度(2018/2019)	-28.6%	-17.9%	-24.5%	41.2%	-9.3%	3.0%	-24.3%	-2.1%	-15.5%



2 輸入総額(1月～11月)

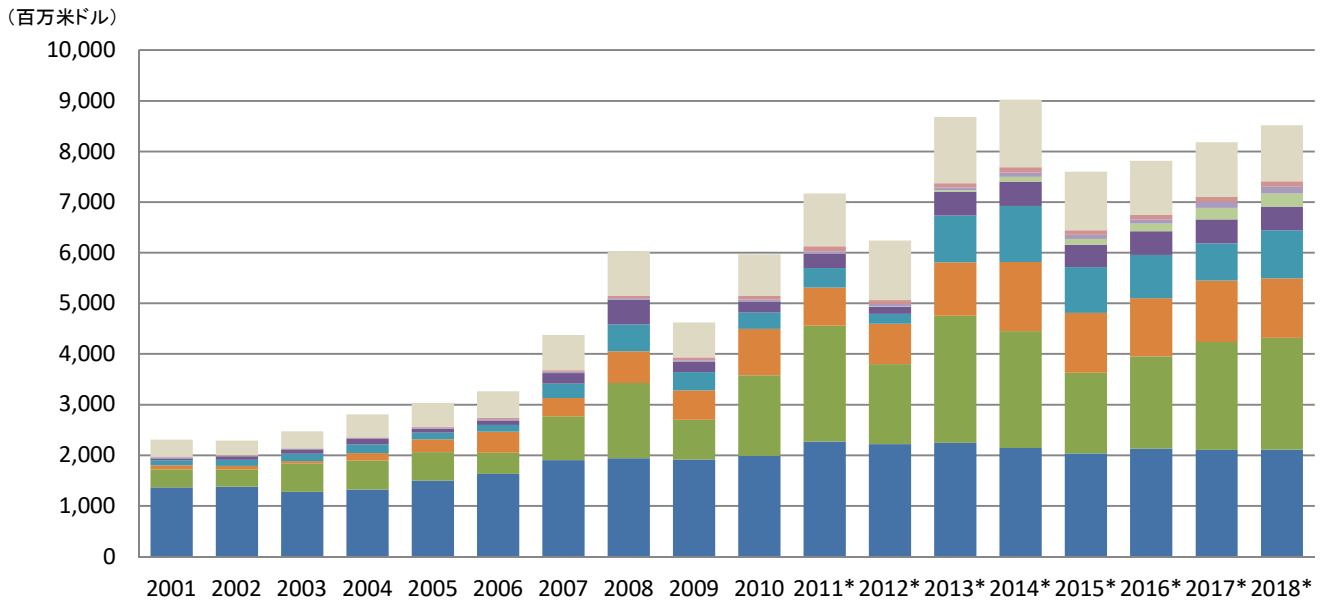
単位(千米ドル)

年/月	メルコスール	EU	アジア	ロシア	その他	輸入総額
2015年 1月～11月	3,270,538	1,022,628	2,913,624	176,980	1,374,740	8,758,509
2016年 1月～11月	2,952,885	938,524	2,920,177	77,133	1,215,833	8,104,551
2017年 1月～11月	3,473,956	1,034,295	3,916,935	55,723	1,470,170	9,951,079
2018年 1月～11月	3,883,729	1,319,853	4,262,277	77,215	1,848,686	11,391,760
2019年 1月～11月	3,257,379	734,159	4,808,010	112,238	1,760,620	10,672,406
前年比度(2018/2019)	-16.1%	-44.4%	12.8%	45.4%	-4.8%	-6.3%



主要輸出品目別

■ 電力 ■ 大豆種子 ■ 肉類 ■ 大豆粉 ■ 大豆油 ■ 穀物 ■ 自動車部品（ハーネス等） ■ 布製品 ■ プラスチック ■ その他

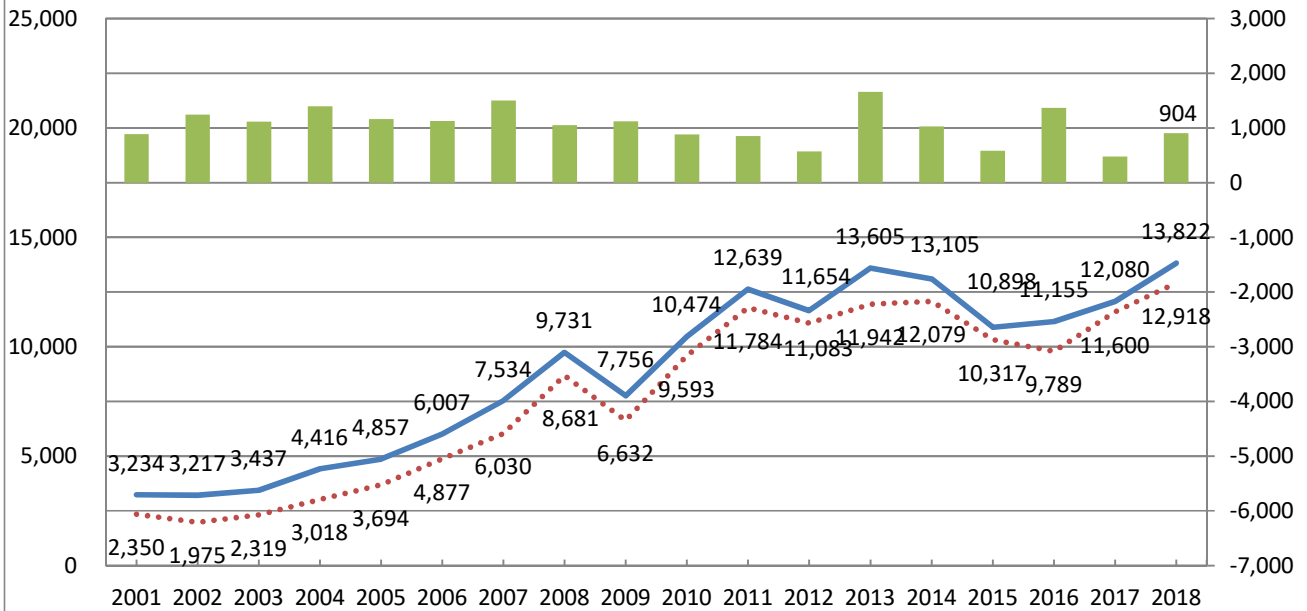


貿易（輸出入総額・貿易収支）

輸出入
(百万米ドル)

■ 貿易収支 ■ 輸出 ●●● 輸入

貿易収支
(百万米ドル)



IV 外貨準備高(パラグアイ中央銀行発表)

1 外貨準備高概要

11月末の外貨準備高は、約7,851百万米ドルであった。

2 外貨準備高一覧(年末値, 月末値)

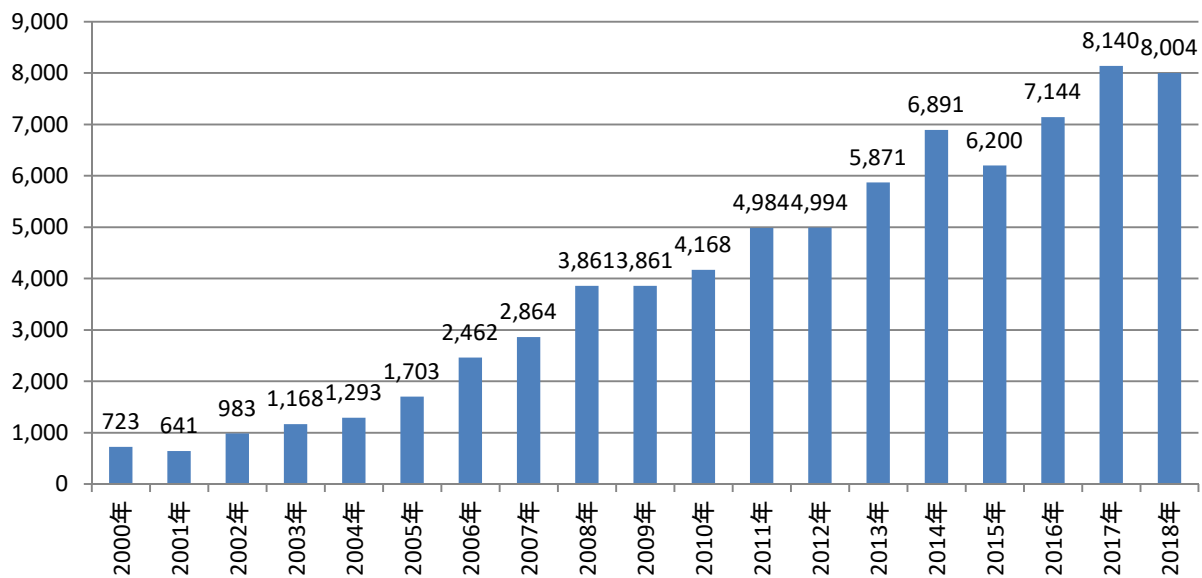
(2015年~2019年)

		(百万米ドル)
年		年末値
2000年	12月	723
2001年	12月	641
2002年	12月	983
2003年	12月	1,168
2004年	12月	1,293
2005年	12月	1,703
2006年	12月	2,462
2007年	12月	2,864
2008年	12月	3,861
2009年	12月	3,861
2010年	12月	4,168
2011年	12月	4,984
2012年	12月	4,994
2013年	12月	5,871
2014年	12月	6,891
2015年	12月	6,200
2016年	12月	7,144
2017年	12月	8,140
2018年	12月	8,004

		(百万米ドル)
年		月末値
2015年	1月	6,806
2015年	2月	6,721
2015年	3月	6,672
2015年	4月	7,066
2015年	5月	7,077
2015年	6月	7,100
2015年	7月	6,902
2015年	8月	6,771
2015年	9月	6,508
2015年	10月	6,336
2015年	11月	6,247
2015年	12月	6,200
2016年	1月	6,001
2016年	2月	5,858
2016年	3月	6,633
2016年	4月	6,829
2016年	5月	6,867
2016年	6月	6,882
2016年	7月	6,851
2016年	8月	6,902
2016年	9月	7,000
2016年	10月	6,924
2016年	11月	6,896
2016年	12月	7,144
2017年	1月	7,083
2017年	2月	7,173
2017年	3月	7,803
2017年	4月	7,811
2017年	5月	7,909
2017年	6月	8,007
2017年	7月	8,016
2017年	8月	8,067
2017年	9月	8,100
2017年	10月	7,971
2017年	11月	8,020
2017年	12月	8,140
2018年	1月	8,156
2018年	2月	8,183
2018年	3月	8,771
2018年	4月	8,841
2018年	5月	8,626
2018年	6月	8,440
2018年	7月	8,450
2018年	8月	8,177
2018年	9月	7,959
2018年	10月	7,815
2018年	11月	7,816
2018年	12月	8,004
2019年	1月	7,900
2019年	2月	8,444
2019年	3月	8,324
2019年	4月	8,201
2019年	5月	7,946
2019年	6月	7,946
2019年	7月	7,971
2019年	8月	7,949
2019年	9月	7,918
2019年	10月	7,960
2019年	11月	7,851

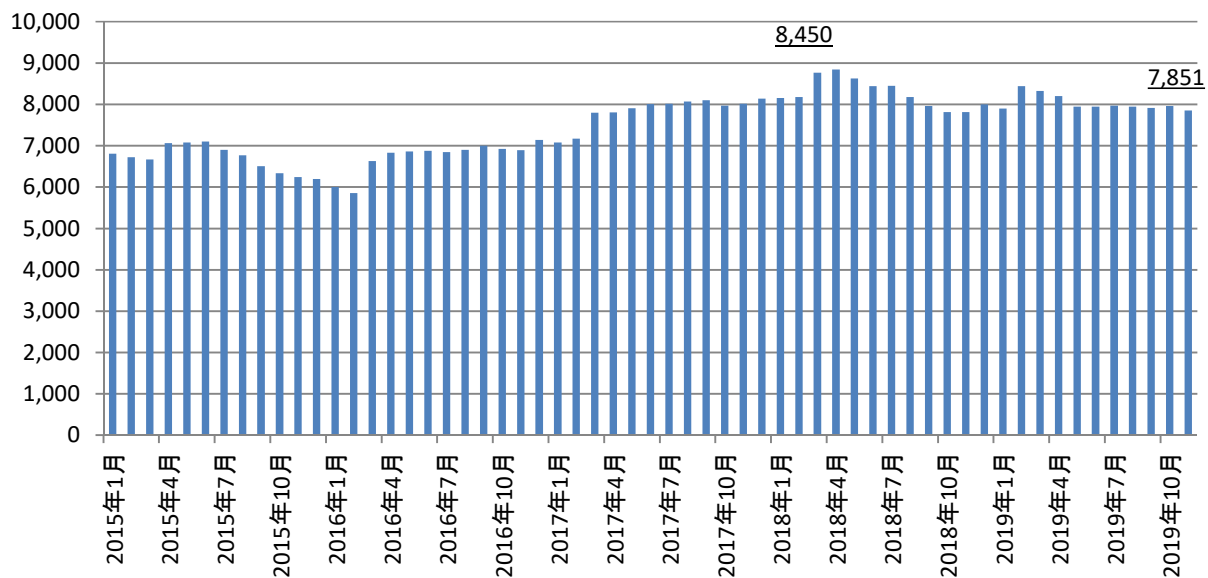
外貨準備高:年末値

(百万米ドル)



外貨準備高:月末値(2015年~2019年)

(百万米ドル)



V 対外累積債務(パラグアイ中央銀行発表)

1 対外累積債務概要

10月末の対外累積債務は、約7,079百万米ドルであった。

2 対外累積債務一覧(年末値, 月末値) (千米ドル)

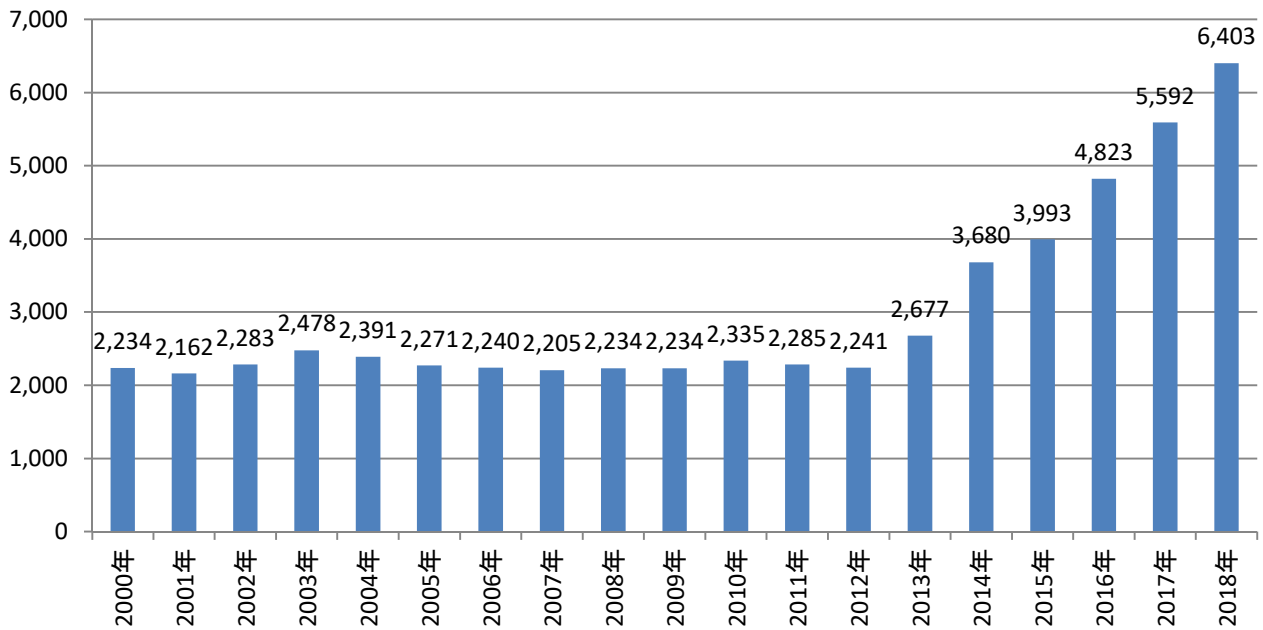
年	年末値
2000年 12月	2,234,322
2001年 12月	2,162,407
2002年 12月	2,283,051
2003年 12月	2,477,573
2004年 12月	2,390,687
2005年 12月	2,271,139
2006年 12月	2,240,448
2007年 12月	2,205,330
2008年 12月	2,234,198
2009年 12月	2,234,233
2010年 12月	2,335,425
2011年 12月	2,284,723
2012年 12月	2,241,060
2013年 12月	2,677,032
2014年 12月	3,679,598
2015年 12月	3,993,084
2016年 12月	4,822,606
2017年 12月	5,592,272
2018年 12月	6,402,602

(2014年～2019年) (千米ドル)

年	月末値
2015年 1月	3,679,212
2015年 2月	3,670,452
2015年 3月	3,665,989
2015年 4月	3,931,070
2015年 5月	3,932,823
2015年 6月	3,934,322
2015年 7月	3,913,548
2015年 8月	3,918,582
2015年 9月	3,923,794
2015年 10月	3,907,839
2015年 11月	3,901,630
2015年 12月	3,993,084
2016年 1月	3,979,611
2016年 2月	3,976,494
2016年 3月	4,571,208
2016年 4月	4,632,521
2016年 5月	4,645,744
2016年 6月	4,661,321
2016年 7月	4,664,740
2016年 8月	4,652,052
2016年 9月	4,656,467
2016年 10月	4,656,042
2016年 11月	4,671,876
2016年 12月	4,822,606
2017年 1月	4,829,851
2017年 2月	4,833,956
2017年 3月	5,351,630
2017年 4月	5,344,427
2017年 5月	5,472,838
2017年 6月	5,533,131
2017年 7月	5,540,885
2017年 8月	5,569,010
2017年 9月	5,542,724
2017年 10月	5,533,230
2017年 11月	5,577,638
2017年 12月	5,592,272
2018年 1月	5,589,868
2018年 2月	5,608,653
2018年 3月	6,142,862
2018年 4月	6,155,352
2018年 5月	6,144,819
2018年 6月	6,179,284
2018年 7月	6,212,463
2018年 8月	6,215,376
2018年 9月	6,240,995
2018年 10月	6,260,671
2018年 11月	6,400,514
2018年 12月	6,402,602
2019年 1月	6,423,685
2019年 2月	6,425,634
2019年 3月	6,456,033
2019年 4月	6,946,099
2019年 5月	6,930,696
2019年 6月	6,902,860
2019年 7月	6,883,165
2019年 8月	6,935,238
2019年 9月	6,956,671
2019年 10月	7,079,312

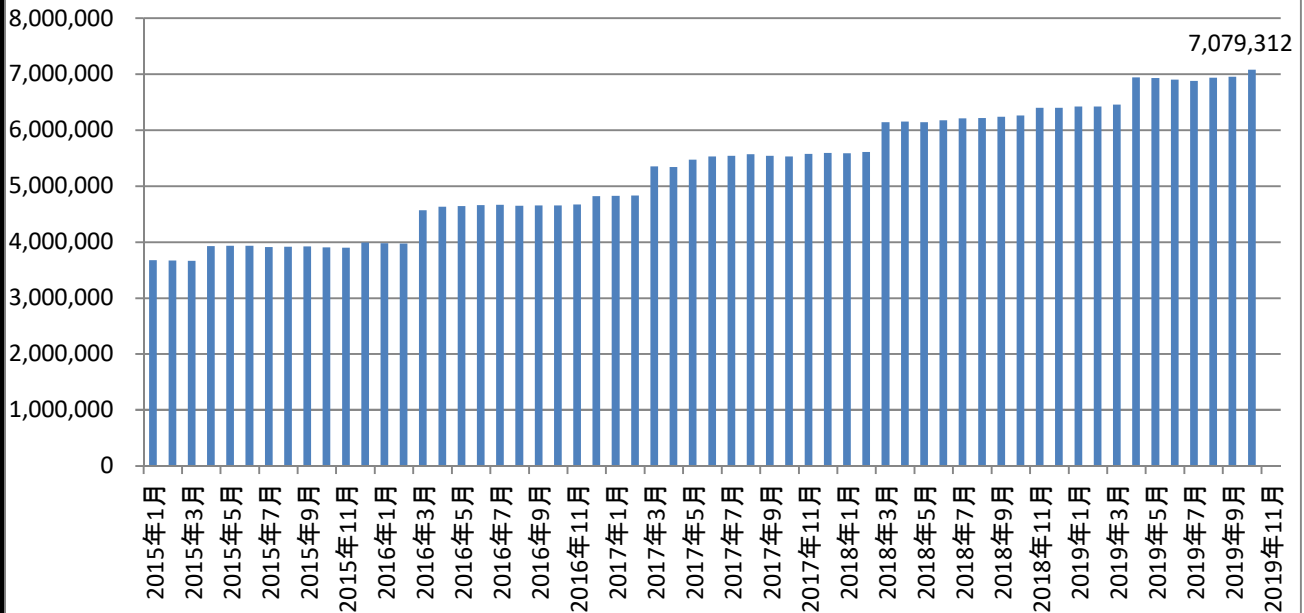
対外累積債務：年末値

(百万米ドル)



対外累積債務：月末値(2015年～2019年)

(千米ドル)



VI 最低賃金・失業率

1 最低賃金の推移

2016年11月までは、直近の最低賃金改定月以降の消費者物価指数を累計し、右累積値が10%を超えるごとに、最低賃金を改定していたが、法律第5764号(2016年11月発布)が施行されたことにより、最低賃金は、消費者物価指数に応じ、毎年6月に改定される。2019年6月改定(大統領令2046号(2019年))により、2019年7月1日からの最低賃金は、前年から3.8%引き上げられ、月給2,192,839グアラニ(日給84,343グアラニ)となった。

(1)最低賃金の改定歴

期間	最低賃金(グアラニ)	前回からの増加率
2005/1/1 ~ 2005/3/31	972,413	
2005/4/1 ~ 2006/3/31	1,089,103	12%
2006/4/1 ~ 2007/9/30	1,219,795	12%
2007/10/1 ~ 2009/4/30	1,341,775	10%
2009/5/1 ~ 2010/6/30	1,408,864	5%
2010/7/1 ~ 2011/3/31	1,507,484	7%
2011/4/1 ~ 2014/2/28	1,658,232	10%
2014/3/1 ~ 2016/11/30	1,824,055	10%
2016/12/1 ~ 2017/6/30	1,964,507	7.7%
2017/7/1 ~ 2018/6/30	2,041,123	3.9%
2018/7/1 ~ 2019/6/30	2,112,562	3.5%
2019/7/1 ~	2,192,839	3.8%

2 失業率

失業率(年末値)推移:全国

期間	失業率(%)
2010年	6.0
2011年	6.0
2012年	7.9
2013年	8.1
2014年	6.5
2015年	5.3
2016年	6.0
2017年	5.3
2018年	5.7

出典:DGEEC: ENCUESTA PERMANENTE DE HOGARES

失業率(四半期)推移:アスンシオン市及び大都市圏

期間	失業率(%)
2014年第1四半期	9.1
2014年第2四半期	7.7
2014年第3四半期	7.7
2014年第4四半期	6.5
2015年第1四半期	7.6
2015年第2四半期	6.7
2015年第3四半期	6.0
2015年第4四半期	5.5
2016年第1四半期	7.6
2016年第2四半期	8.9
2016年第3四半期	6.9
2016年第4四半期	7.4
2017年第1四半期	8.4
2017年第2四半期	8.9
2017年第3四半期	7.6
2017年第4四半期	

出典:DGEEC, ENCUESTA CONTINUA DE EMPLEO
(本統計は2017年第3四半期以降、統計局のホームページに更新されていない。更新され次第、当表に反映する。)

VII 実質GDP・名目GDP・経済成長率(パラグアイ中央銀行発表)

2018年の経済成長率は3.7%(暫定値), 2017年の経済成長率は5.0%であった。

1 実質GDP(基準:2014年)・名目GDP

単位:百万米ドル

年	名目GDP	実質GDP (基準:2014年)
2000	8,868	23,687
2001	8,495	23,489
2002	7,197	23,484
2003	7,692	24,499
2004	9,656	25,493
2005	10,784	26,037
2006	13,449	27,289
2007	17,911	28,768
2008	24,579	30,598
2009	22,377	30,519
2010	27,213	33,920
2011	33,782	35,361
2012	33,412	35,170
2013	38,517	38,131
2014	39,984	39,984
2015	36,285	41,216
2016	36,345	42,994
2017	39,406	45,125
2018*	41,382	46,805

*暫定値

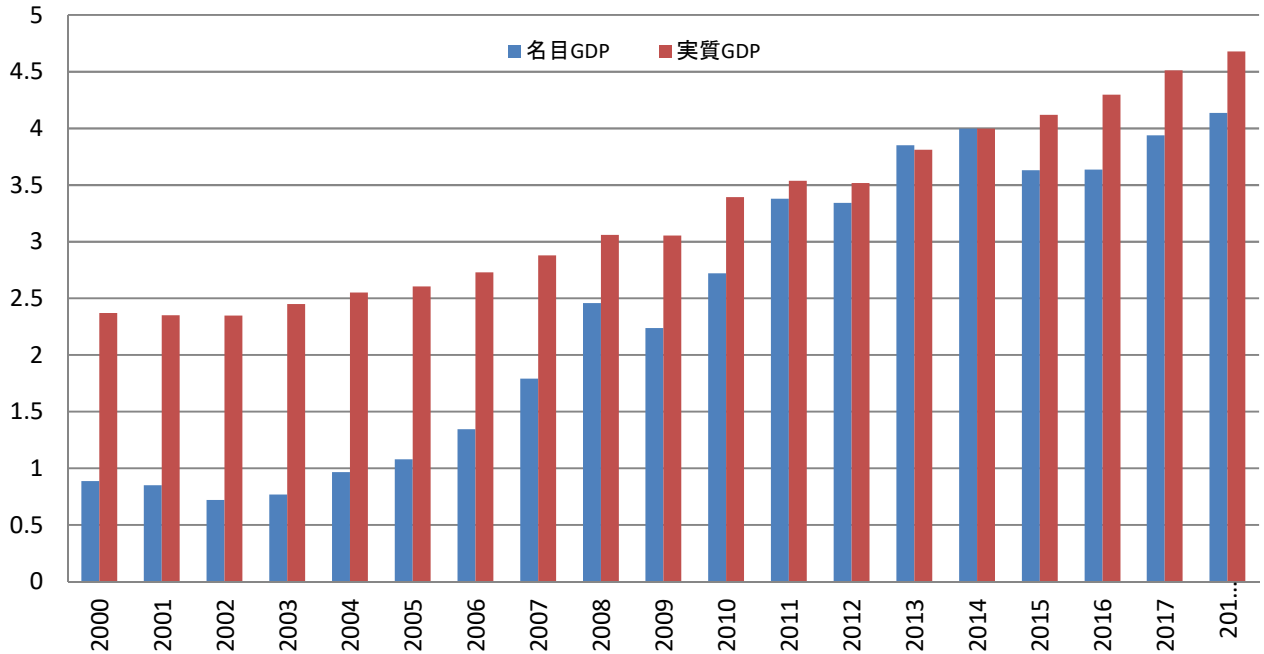
単位:%

年	経済成長率
2000	-2.3
2001	-0.8
2002	0.0
2003	4.3
2004	4.1
2005	2.1
2006	4.8
2007	5.4
2008	6.4
2009	-0.3
2010	11.1
2011	4.2
2012	-0.5
2013	8.4
2014	4.9
2015	3.1
2016	4.3
2017	5.0
2018*	3.7

*暫定値

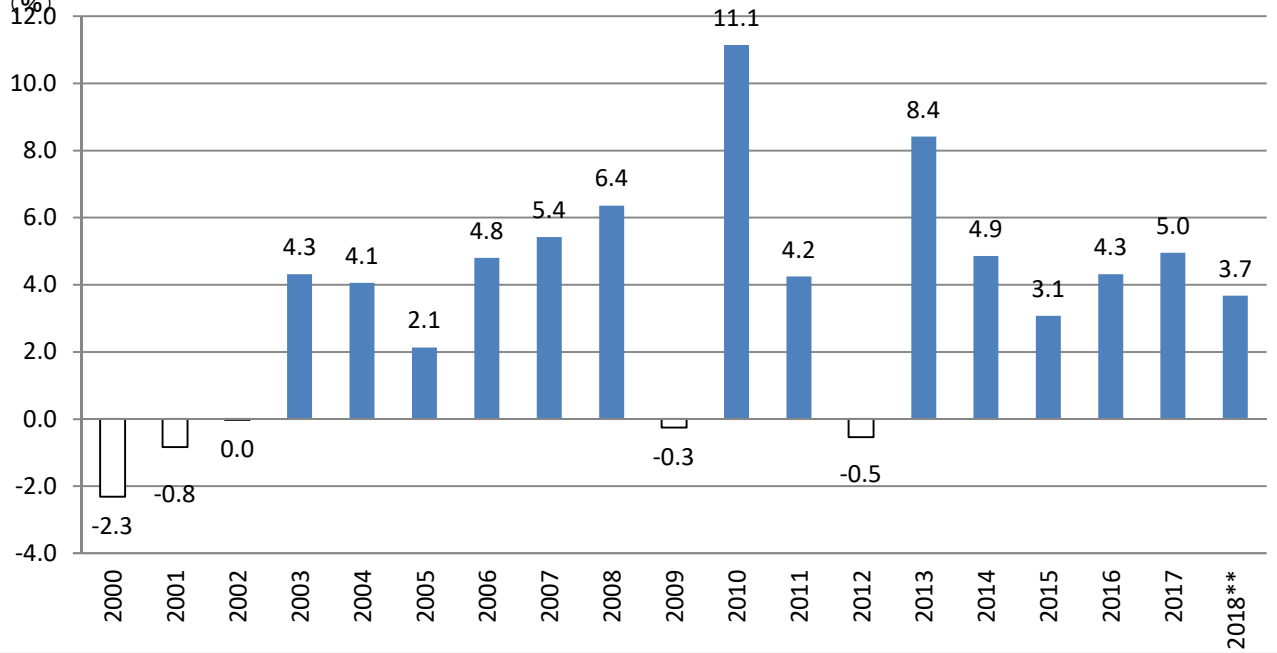
名目GDPと実質GDPの推移

(百億米ドル)



経済成長率の推移

(%)



VIII 11月 の経済トピックス

1 北岡JICA理事長のパラグアイ訪問

6日から11日にかけてパラグアイを訪問した北岡国際協力機構(JICA)理事長は、アブド・ベニテス大統領と会談した。アブド・ベニテス大統領は、JICAの長年の協力に対する感謝の言葉を述べ、両国の更なる発展へ向け、特に貿易・投資促進に向けたJICAの役割に期待する旨述べた。北岡理事長は、両国の外交関係樹立100周年を祝し、100年先を見据えた両国の更なる発展につながる協力の実現を約束した。また、北岡理事長はリバス外相と会談したほか、「パラグアイと日本の近代化」について基調講演を実施するとともに、エステ市及びイグアス移住地の日本人会、日本語学校、診療所、並びに農協などを訪問した。

2 商工省と自動車産業のワーキング・テーブル開催

11日、商工省(MIC)は、同省投資輸出促進局(Rediex)と自動車部品産業との会合(ワーキング・テーブル)を開催した。同省はサービス企業及び輸出企業の支援を目的に8つの産業と同様の会合を開いており、本会合はその一つである。会合にはクラメル商工大臣、自動車部品産業代表者、自動車組み立て産業代表者が出席した。クラメル大臣は、本会合においては、ゆくゆくは将来に向けたロードマップと自動車産業の発展計画を形成していきたいが、第一回目である今回は目下の緊急課題(自動車協定)について話し合う旨述べた。クアドロ・パラグアイ自動車部品工業会(AIAP)会長及びサマニエゴ・パラグアイオートバイ産業協会(Cipama)会長は、先に署名された亜パラグアイ自動車協定に関してパラグアイ政府を賞賛するとともに、自動車産業を保護するために本会合での取組に協力していく旨述べた。

3 アナログ・テレビ輸入に対するCATELPAの懸念

15日付の当地紙は、パラグアイにおいて、未だにアナログ方式のテレビ受信機が輸入・販売されている旨報じた。税関統計によれば、1月から9月までに6,000台のアナログ・テレビが輸入されている。本年8月、国家電気通信委員会(CONATEL)は、パラグアイ放送局協会(CATELPA)の要請に応じ、地上波アナログ放送停波を当初計画の2020年末から2021~2024年にかけて段階的に実施すること(延期)を決定している。CATELPAは、デジタル方式に対応していないテレビ受信機の輸入制限が実施されていないことに憂慮を示している。

4 史上最高額の税収を記録

19日、財務省税制庁(SET)は、11月半ばまでの本年の税収が13兆8,000億グアラニ(21億9,100万米ドル相当)となり、1年間の税収の史上最高額に達した旨発表した。オルエ税制担当財務副大臣は、本結果は、税の支払い方法を簡素化した管理体制の合理化によって得られた旨述べた。同副大臣は、本年末には最終的に15兆グアラニの税収を目指している旨述べた。

5 財政責任法の財政赤字目標を対GDP比1.5%以内から3%以内へ変更する議決

20日、立法府は財政責任法(法令第5098号(2013年))第11条に定められた財政赤字上限目標を拡大する法案を議決した。法案では、従来の対GDP比1.5%を3%まで引き上げることとしている。上院において46票が下院で既に議決されている本法案に賛成し、2%に抑える案を支持する24票を大きく上回り成立に至った。

本法が公布されれば、2019年の財政収支では、7兆1,000万グアラニ(11億2,700万米ドル)の赤字が認められることになる。

6 パラグアイ外務省による中国におけるパラグアイ経済事務所開設の否定

28日、当地紙は、パラグアイ外務省が中国に経済事務所を開設する必要性はないと判断している旨報じた。同報道によれば、パラグアイ外務省は、対中国・対台湾関係の様々なテーマについて検討した報告書において、パラグアイと中国のいかなる接近の動きも、中国との外交関係開設が条件付けられ、結果として台湾との外交関係の断絶を意味し、中国と台湾間の現状を破ることになると指摘した。同報告書は、先週、オルメド経済関係担当外務副大臣により、下院産業・経済・観光委員会のメンバーに対し提出された。同委員会は、中国におけるパラグアイ経済事務所の開設に対する国家の利益を宣言する決議案の検討を行っている。